



公益社団法人 国土緑化推進機構

National Land Afforestation Promotion Organization

公益社団法人 国土緑化推進機構

活動報告レポート

寄付金額 100,530円

1. KURADASHI.jp 会員様へ

今年を代表する一文字漢字が「災」に決定しましたが、本当に今年1年は自然災害に見舞われた日本列島であったかと思えます。7月の西日本豪雨災害、9月の北海道胆振東部地震災害など今や災害は私たちが生活しているどこで起きてもおかしくない状況となっています。

「緑の募金」では、東日本大震災、熊本地震に加えて、今年の「西日本豪雨災害」、「北海道震災」の発生を受け、被災地域に対して緑化を通して支援することを目的に用途限定の募金を災害直後に立ち上げ、募金の受付を行っています。被災地への支援としては、組手什（くでじゅう）という木製の組立キットを避難所や仮設住宅に配布し、被災者の皆様の間仕切りや収納棚として活用いただいています。また、復興段階では、幼稚園の園庭や小学校の校庭への植樹活動など地域の緑化活動を支援していくこととしております。

会員の皆様におかれましては、緑の募金が各地の被災地域においても活用されていることをご理解いただき、引き続き、「緑の募金」にご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。なお、被災地支援の状況等につきましては、緑の募金 HP に掲載しておりますので、ご覧いただければと存じます。

最後に、今年1年の会員の皆様のご協力に対しまして心より感謝申し上げます、お礼に代えさせていただきます。また、今後とも「緑の募金」をよろしくお願いいたします。

2. 緑の募金による東日本大震災復興事業

宮城県名取市では震災直後の平成23年に「東日本大震災復興支援 海岸林再生プロジェクト10ヵ年計画」をスタートさせ、プロジェクトでは海岸部約100haについて整備協定を結び、クロマツ苗木の育苗、植樹、下刈り、除伐、つる切り等の作業を進めてきました。その後7年が経過し、下の写真（右）のようにクロマツの苗木が着実に大きくなっています。植樹については2020年で終了し、そこからさらに10年計画で海岸整備を続けていく予定となっています。「緑の募金」ではこれらの活動を支援してきたところであり、今後とも地域の要請を踏まえて支援を行うこととしています。

